

## 新型コロナウイルス感染症の対応に関する緊急要望書

令和2年3月2日

宇都宮市長 佐藤栄一殿

宇都宮市議会公明党議員会  
会長 金沢 力

世界60ヶ国での感染が報告され、WHO（世界保健機関）は感染が広がる新型コロナウイルスについて、世界的な危険性の評価を「高い」から「非常に高い」に引き上げ、感染の拡大に歯止めがかからない状況を防ぐために、各国に一層の対策を強く求めた。国からは、全国すべての小中学校等に対し臨時休校することが要請され、本市においても市立全小中学校を3月2日から3月24日まで臨時休校することを決定した。

市民は、各マスメディアからの報道や、ネット上に氾濫する出所不明な情報で不安が高まっている。そのため、市民の不安解消と感染拡大を防止し、安全安心を確保するため以下の対策を緊急に講ずるよう強く要望する。

- 1 臨時休校の影響に対しては、特にひとり親・共働き家庭などの事情に配慮した、きめ細かな対応を行うこと。
- 2 保育所や子どもの家等の開設に対しては、指導員などの人材確保を支援するとともに、マスクや消毒液の優先的な供給を行うこと。
- 3 子どもたちの学習の遅れや健康面への影響に考慮し、具体的な対応方針などの情報発信に努めること。
- 4 学校の休校中も児童・生徒と担任教師が互いに連絡が取りあえる体制を構築すること。
- 5 高齢者や妊婦、障がい者や基礎疾患のある人など、重症化する恐れの高い方への感染防止と正確な情報提供を行うこと。
- 6 発熱、倦怠感などの体調不良を感じた市民が、複数の医療機関を受診せずに済むようPCR検査拡大等の医療体制を強化すること。
- 7 経営が悪化した中小企業・小規模事業者に対し、国の資金繰り支援策の迅速な運用と本市独自のきめ細かな支援が実施できるよう予算措置を講ずること。
- 8 社会生活を麻痺させずに感染拡大を防止するため、公務員もフレックスタイム制やテレワークを緊急に導入するなど通勤時間帯の混雑を緩和すること。
- 9 公共交通の混雑による感染拡大を防止するため、路線バスや電車の乗車定員順守に対する支援・指導をすること。